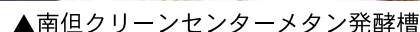


12月発行



- 組合議会第120回定例会 2
- 組合議会第121回臨時会 3
- 平成25年度決算報告 3～4
- 建物共済加入の更新手続き 5
- 南但クリーンセンターからの
お知らせとお願い ... 6～7
- 南但休日診療所 診療日カレンダー 8



「南広だより」は資源保護のため再生紙を使用し、環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。

～南但広域行政事務組合議会～



第120回 組合議会定例会 (平成26年10月) 審議結果

番 号	議 案 等 件 名	内 容	議決 月日	結 果
報告第4号	平成25年度南但広域行政事務組合農業共済事業特別会計資金不足比率について	平成25年度農業共済事業特別会計決算に係る資金不足比率を議会に報告するもの	10/8	(報告)
議案第20号	平成26年度農作物共済無事戻金の交付について	共済加入者で、過去3年間無事故等の農家に対し、共済掛金の一部を無事戻金として交付するもの	10/8	即決 原案可決
議案第21号	平成26年度畑作物共済無事戻金の交付について	共済加入者で、過去3年間無事故等の農家に対し、共済掛金の一部を無事戻金として交付するもの	10/8	即決 原案可決
議案第22号	平成26年度園芸施設共済無事戻金の交付について	共済加入者で、過去3年間無事故等の農家に対し、共済掛金の一部を無事戻金として交付するもの	10/8	即決 原案可決
議案第23号	平成26年度南但広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)について	総務費では、例規システム構築委託料の増額、衛生費では、業務委託料及び備品購入費を増額するもの	10/17	総務委員会 付託 原案可決
議案第24号	平成26年度南但広域行政事務組合電算事業特別会計補正予算(第1号)について	コンビニ収納対応システム改修に係るシステム構築委託料を増額するもの	10/17	総務委員会 付託 原案可決
議案第25号	平成26年度南但広域行政事務組合農業共済事業特別会計補正予算(第1号)について	特別交付金、又、特別積立金の取崩しにより、各勘定に無事戻金の交付に係る所要額を増額するもの	10/8	即決 原案可決
認定第1号	平成25年度南但広域行政事務組合一般会計決算の認定について	地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定を求めるもの	10/17	総務委員会 付託 認定
認定第2号	平成25年度南但広域行政事務組合電算事業特別会計決算の認定について	地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定を求めるもの	10/17	総務委員会 付託 認定
認定第3号	平成25年度南但広域行政事務組合休日診療所特別会計決算の認定について	地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定を求めるもの	10/17	総務委員会 付託 認定
認定第4号	平成25年度南但広域行政事務組合農業共済事業特別会計決算の認定について	地方公営企業法第30条第4項の規定により、議会の認定を求めるもの	10/17	総務委員会 付託 認定
認定第5号	平成25年度南但広域行政事務組合鳥獣害共済基金事業特別会計決算の認定について	地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定を求めるもの	10/17	総務委員会 付託 認定

第121回 組合議会臨時会 (平成26年11月)

組合議会構成(H26.11.4～)

南但広域行政事務組合議会は、構成市である養父市、朝来市の両市議会から選出されたそれぞれ6名の議員により、組合議会を構成しています。この度、養父市議会選出の組合議会議員が改選されたことから、第121回南但広域行政事務組合議会臨時会において、副議長及び各委員会委員が選任されました。

	氏 名	議会 運営委員会	総務委員会	ごみ処理計画 特別委員会	選 出 議 会
議 長	能 見 勇 八 郎		委 員		朝来市議会議長
副議長	勝 地 恒 久		委 員		養父市議会議長
議員・監査委員	田 中 久 一		委 員	委 員	養父市議会
議 員	太 田 則 之		委 員	委 員 長	朝来市議会
議 員	湊 本 稔		委 員 長	委 員	朝来市議会
議 員	吉 田 俊 平		委 員	委 員	朝来市議会
議 員	竹 浦 昭 男		副 委 員 長	委 員	養父市議会
議 員	荒 田 幹 夫		委 員	副 委 員 長	養父市議会
議 員	西 田 雄 一	委 員 長	委 員	委 員	養父市議会
議 員	岡 田 和 之	副 委 員 長	委 員	委 員	朝来市議会
議 員	丸 尾 行 子	委 員	委 員	委 員	朝来市議会
議 員	田 村 和 也	委 員	委 員	委 員	養父市議会

平成25年度決算報告

平成25年度 一般会計決算報告

一般会計の決算収支の状況は、歳入総額2,308,017千円(前年比2,938,684千円減)、歳出総額2,266,203千円(前年比2,178,455千円減)で南但ごみ処理施設建設工事等に係る歳入・歳出の大幅な減によるものであり、歳入歳出差引残額は、41,814千円(前年比760,229千円減)となりました。翌年度へ繰り越すべき財源として繰越明許費繰越額が40千円、実質収支額は41,774千円となりました。

(単位:千円)

歳入

分担金及び負担金	1,359,968
使用料及び手数料	52,543
国庫支出金	12,158
財産収入	30,388
繰越金	802,043
諸収入	50,917
合 計	2,308,017

歳出

議会費	758
総務費	87,913
衛生費(ごみ処理関係)	1,250,379
消防費	918,527
教育費(体育施設関係)	8,626
合 計	2,266,203

歳入

歳入の主なものは、分担金及び負担金1,359,968千円は、南但広域行政事務組合を構成する養父市、朝来市からの分担金で、使用料及び手数料52,543千円は、スポーツセンターの使用料2,050千円、南但ごみ処理施設(南但クリーンセンター)へのごみ持込処理手数料49,525千円などで、国庫支出金12,158千円は、高規格救急車の更新に係る国庫補助金で、財産収入30,388千円は、アルミ等の有価物及び資源ごみ等の金属等売却収入などです。

歳出

歳出の主なものは、衛生費(南但クリーンセンターに係る経費)1,250,379千円、消防費918,527千円です。

衛生費では、職員人件費を含めた清掃総務費121,390千円、南但ごみ処理施設整備事業843,906千円、施設運営管理事業として、施設運転管理業務委託料107,430千円、環境測定業務委託料8,028千円、焼却灰処理等業務委託料55,910千円、電気代71,026千円、薬品費16,003千円などです。

消防費では、消防職員人件費780,874千円、高規格救急車購入30,436千円、養父消防署等耐震化工事費21,013千円、消防救急無線デジタル化推進事業7,140千円などです。

平成25年度 特別会計決算報告

電算事業特別会計決算

電算業務は養父市、朝来市の住民記録をベースに、税、国民健康保険、介護保険、上下水道料金、学齢簿、住基ネットワークシステムなどの基幹系業務システムを管理しています。

電算事業特別会計の決算収支の状況は、歳入総額201,590千円(前年比62,336千円減)、歳出総額200,389千円(前年比52,169千円減)、歳入歳出差引残額1,201千円(前年比10,167千円減)となりました。

歳入

(単位:千円)

分担金及び負担金	190,223
財産収入	0
繰越金	11,367
合 計	201,590

歳出

総務費(電算管理費)	200,389
合 計	200,389

農業共済事業特別会計事業実績及び決算

農業共済事業特別会計の決算収支の状況は、歳入総額157,443千円(前年比7,800千円減)、歳出総額156,861千円(前年比6,558千円減)、歳入歳出差引残額582千円となり、農作物共済勘定、畑作物共済勘定及び園芸施設共済勘定で剰余金が発生しました。

各事業別の引受の状況は次のとおりです。

(金額単位:千円)

農作物共済 (水稻・麦)	引受面積	169,1697-㍓
	共済金額	1,098,631
家畜共済	引受頭数	3,995頭
	共済金額	571,101
畑作物共済 (大豆)	引受面積	3,4197-㍓
	共済金額	41,931
園芸施設共済	引受棟数	485棟
	共済金額	65,499
総共済金額		1,777,162

(単位:千円)

勘定別	歳入	歳出
農作物共済勘定	8,754	8,753
家畜共済勘定	79,340	79,340
畑作物共済勘定	5,928	5,519
園芸施設共済勘定	1,692	1,520
業務勘定	61,729	61,729
総 合	157,443	156,861

※分担金及び負担金48,000千円を含みます。

休日診療所特別会計決算

南但休日診療所は、朝来市への指定管理により運営されており、朝来市医師会による輪番で日曜、お盆、年末年始及び養父市医師会による12月から3月の間の冬期祝日に休日診療を行っています。平成25年度の診療日数は、61日(前年62日)、診療件数は1,050件(前年864件)でした。

休日診療所特別会計の決算収支の状況は、歳入総額18,223千円(前年比2,469千円増)、歳出総額12,670千円(前年比1,105千円増)、歳入歳出差引残額5,553千円(前年比1,364千円増)となりました。

歳入

(単位:千円)

分担金及び負担金	7,100
診療収入	8,990
財産収入	40
繰越金	2,090
諸収入	3
合 計	18,223

歳出

衛生費(診療所費)	12,670
合 計	12,670

鳥獣害共済基金事業特別会計決算

野生鳥獣による農業共済の対象とならない農作物の被害を受けた農家に対し、再生産のための支援を目的に平成24年度より鳥獣害共済基金事業を開始しています。

10アール当たり県が20千円、市が10千円、加入農家が10千円の掛金を原資とする基金を造成し、1筆ごとに概ね50%以上の被害に対し、10a当たり40千円を再生産のための支援金として交付します。

鳥獣害共済基金事業特別会計の決算収支の状況は、歳入歳出ともに42千円で歳入歳出差引残額0円となりました。

歳入

(単位:千円)

繰入金	21
諸収入	21
合 計	42

歳出

農林水産業費	42
合 計	42

“笑顔”のある暮らしのために

「建物共済加入の更新手続き」をお忘れなく

本格的な冬を迎え、室内で過ごす時間が多くなると同時に、暖房器具を使用する時間ますます多くなります。

NOSAIの建物共済は、一年間を通じてご加入いただけます。

万が一の災害に備え、火災事故や自然災害もしっかり補償する NOSAI の「建物共済」をお役立てください。

建物や家財を新築価額まで補償します

再取得価額とは…その建物と同等のものを立て直すために必要な金額

火災共済

合わせて一棟当たり

6,500万円

総合共済

まで加入できます(家具類を含みます)

火災共済

6,000万円

(一棟当たり加入限度額)

落雷による家電製品の修理費なども補償



総合共済

2,000万円

(一棟当たり加入限度額)

火災共済の補償に自然災害をプラス



地震・噴火・津波(加入金額の30%を限度)

【建物共済の申し込み・お問い合わせ】 南但建物農機具共済推進協議会

養父市堀畑 550 (☎ 665-0215 FAX 665-0205)



雪害により全損したビニールハウス

※収支状況によってはお返しできない場合もあります。

※収支状況によってはお返しできない場合もあります。

▽ 掛け捨てではありません

3年間無事故または軽微な被害の場合には、3年間の農家負担掛金の一部を無事戻金としてお返しします。

▽ 共済金の支払いは？
被害が発生した都度、1棟ごとに損害評価を行い、損害額が3万円以上または共済価額(時価額)の1割を超える場合に共済金を支払います。

▽ 加入できるもの

特定園芸施設、附帯施設(冷暖房施設、換気施設、かん水施設など)
※施設内で耕作している野菜、花卉類は除きます。

異常気象、災害に備えて
園芸施設共済への加入を！

【お問い合わせ】 南但広域行政事務組合農業共済課

養父市堀畑 550 (☎ 665-0215 FAX 665-0205)

南但クリーンセンターからのお知らせ

高効率原燃料回収施設の運営体制の変更

南但広域行政事務組合では、南但クリーンセンターの高効率原燃料回収施設(焼却、バイオ発電)の運転・保守管理業務を、平成28年4月1日から民間委託することになりました。現在、この施設の運転・保守管理は、南但広域行政事務組合の職員と施設管理会社の職員が共同で行っていますが、より安全・安心な管理のあり方を検討した結果、南但広域行政事務組合の管理の元で施設をプラントメーカー等に委託することになったものです。

施設見学の状況

南但クリーンセンターでは、昨年8月から施設見学の受入れを始めて1年余りが経ちました。この間、およそ2,500名の見学者を受け入れてきました。内訳としては、小学4年生の社会見学で900名、養父市及び朝来市内の老人会や婦人会などの団体で1,000名に見学いただきました。小学生からは「見に来てよかった」とか、「ごみの分別をきちんとしたいです」という前向きな感想をたくさんいただいています。また、可燃ごみを機械分別し、バイオガス発電する新技術が注目され、日本各地から研究者や事業者、施設建設を予定する地方公共団体の方が600名も見学に来られています。施設の稼働状況や苦労した事柄を話しながら、お互いの情報交換をしています。



リサイクルプラザ オープンしています

リサイクルセンター2階にリサイクルプラザをオープンしています。ごみに出されたものの中からまだ使えるもの(家具類、自転車、食器類、書籍)を展示しています。展示品はすべて無料で、希望者(両市在住の個人)の方に譲渡しています(一部の展示品は抽選となります)。どうぞご自由にご覧ください。



焼却施設の休炉点検について

南但クリーンセンターの焼却施設は、施設の安定稼働のため定期的に焼却炉の運転を止め、設備の点検・清掃を行っています。炉停止の回数は年に4回程度、1回当たりの期間は約2週間を予定しています。なお、休炉期間中の両市によるごみ収集と個人持込は通常どおり行っています。

南但クリーンセンター

〒669-5243 朝来市和田山町高田817-1

TEL:079-670-3366 FAX:079-670-3367

受入時間 8時30分から16時30分 ごみの持込手数料は、10kg当り100円です。

HP: (<http://www.nantan.hyogo.jp/>) をご覧ください。

ごみの分別について(お願い)

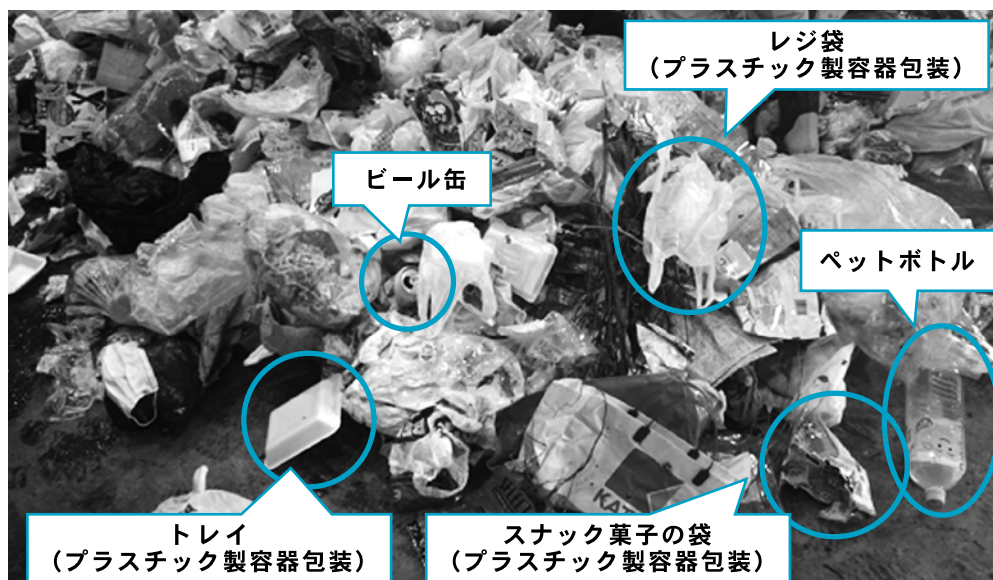
南但クリーンセンターでは、養父市・朝来市内から集められた燃えるごみの中からいくつか無作為に抽出し、ごみの組成を調査しました。(写真参照)

写真からもわかるように、燃えるごみの中にはまだまだ多くの資源ごみ(リサイクルごみ)が含まれています。プラスチック製容器包装・紙製容器包装・ペットボトルのほかに缶缶まで入っていました。リサイクル資源となるごみを分別することによって、燃やすごみを減らし、地球にやさしい、環境にやさしい社会づくり、また焼却施設の長寿命化、指定ごみ袋の節約にも役立ちます。

是非皆様のご協力をお願いいたします。

※ごみの分別方法は、各ご家庭に配布しております「家庭ごみの分別とリサイクルの手引き」、養父市・朝来市のホームページにも詳しく載せていますのでご覧ください。

※用紙類、ペットボトル、 包装袋、レジ袋、トレイ、 プラスチック製容器 包装、缶缶が見られます。	
・用紙類	集団回収等へ
・ペットボトル ・紙製容器包装 ・プラスチック 製容器包装 (レジ袋) (トレイ等)	折りたたみの ボックスへ
・缶類、ビン類	専用コンテナ カゴへ



混ぜればごみ、
分ければ資源、
分別収集に
ご協力ください。

リサイクルマークが付いているかいないかが分別の基準です。



紙製容器包装

… 菓子箱、紙袋、包装紙、紙パックマークが付いた牛乳パック、酒パック等



プラスチック製容器包装

… 卵のパック、みかんが入っていたネット、レジ袋、トレイ、発泡スチロール等



ペットボトル

… 清涼飲料水用、酒類用、しょうゆ用等

南但休日診療所 26年度(26年12月から27年3月)

診療日カレンダー

○ 開設日・時間

日曜・盆・年末年始・12月から3月の祝日の午前8時30分から午後4時まで開設しています。受診の際には健康保険証・医療証・診療費(時間外や休日の加算があります)などをお持ちください。

また、急きょ変更になる場合もありますので、あらかじめ電話でご確認のうえ受診してください。

開設日	日曜・盆・年末年始・12月から3月の祝日
受付時間	8:30~11:30、13:00~16:00
診療科目	内科・小児科
場 所	朝来市和田山町立ノ原26
電 話	079-672-5269
持 ち 物	健康保険証・医療証・診療費(乳児医療証など)

開設日: ■ 赤色

2014年(平成26年)12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2015年(平成27年)1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2015年(平成27年)2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2015年(平成27年)3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



子どもの急な病気やけがなど、医療機関で受診したほうがよいかどうかお悩みのとき、電話相談できる機関を兵庫県が設置しています。看護師らが相談にお応じますのでご利用ください。

電話番号	#8000 市外局番が06または072、ダイヤル回線、 IP電話は 078-731-8899(ははきゅうきゅう)
相談時間	平日・土曜日:18時~24時 日曜日・年末年始:9時~24時

※この内容は、ホームページでも
ご覧になれます。

(<http://www.nantan.hyogo.jp>)